

JIS

ニット生地試験方法

JIS L 1018 : 1999

(2004 確認)

平成 11 年 4 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

まえがき

この規格は、工業標準化法に基づいて、日本工業標準調査会の審議を経て、通商産業大臣が改正した日本工業規格である。これによってJIS L 1018-1990は改正され、この規格に置き換えられる。

今回の改正では、対応国際規格である1974年に発行されたISO 2960 (Textiles—Determination of bursting strength and bursting distension—Diaphragm method), 1977年に発行されたISO 3998 (Textiles—Determination of resistance to certain insect pests), 1980年に発行されたISO 3071 (Textiles—Determination of pH of the aqueous extract), 1984年に発行されたISO 6330 (Textiles—Domestic washing and drying procedures for textile testing), 1985年に発行されたISO 7768 (Textiles—Method for assessing the appearance of durable press fabrics after domestic washing and drying) 及びISO 7771 (Textiles—Determination of dimensional changes of fabrics induced by cold-water immersion), 1995年に発行されたISO 3175 (Textiles—Evaluation of stability to machine dry-cleaning) 及びISO 9237 (Textiles—Determination of the permeability of fabrics to air), 1996年に発行されたISO 5084 (Textiles—Determination of thickness of textiles and textile products), との整合化を図った。

JIS L 1018には、次に示す附属書がある。

附属書1 (規定) 繊維製品—破裂強さ及び破裂膨張度の測定 (ダイヤフラム法)

附属書2 (規定) 繊維製品—水抽出液のpHの測定

附属書3 (規定) 繊維製品—機械ドライクリーニングに対する安定性の測定

附属書4 (規定) 繊維製品—ある種の害虫に対する抵抗性の測定

附属書5 (規定) 繊維製品—生地及び繊維製品の厚さ測定

附属書6 (規定) 繊維製品—繊維製品試験用家庭洗濯及び乾燥方法

附属書7 (規定) 繊維製品—家庭洗濯及び乾燥後のデュラプルプレス生地の外観評価方法

附属書8 (規定) 繊維製品—冷水浸せきによる生地の寸法変化の測定

附属書9 (規定) 繊維製品—生地の通気性の測定

主 務 大 臣：通商産業大臣 制 定：昭和 28.2.19 改 正：平成 11.4.20

官 報 公 示：平成 11.4.20

原案作成協力者：製品評価技術センター

審 議 部 会：日本工業標準調査会 消費生活部会 (部会長 小見山 二郎)

審議専門委員会：繊維基本試験方法専門委員会 (委員長 軍司 敏博)

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部標準業務課 環境生活標準化推進室 (☎ 100-8921 東京都千代田区霞が関1丁目3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文.....	1
1. 適用範囲.....	1
2. 引用規格.....	1
3. 定義.....	4
3.1 初荷重	4
3.2 見掛織度	4
4. 種類.....	4
5. 試験条件.....	5
5.1 試験場所	5
5.2 絶乾質量	5
5.3 公定水分率	5
5.4 温度及び湿度	5
6. 試料及び試験片の採取及び準備.....	5
7. 数値の丸め方.....	5
8. 試験方法.....	6
8.1 組織	6
8.2 幅	6
8.3 長さ	6
8.4 単位面積当たりの質量	6
8.5 厚さ	7
8.6 水分率	7
8.7 使用糸の構成	7
8.8 密度	8
8.9 見掛比重及び気孔容積	8
8.10 編目長及びカバーファクタ	9
8.11 編目曲がり	10
8.12 かす及びネップ	10
8.13 引張強さ及び伸び率	11
8.14 伸長力及び伸び率	11
8.15 伸長弾性率	12
8.16 引裂強さ	13
8.17 破裂強さ	14
8.18 摩耗強さ	15
8.19 圧縮率及び圧縮弾性率	19
8.20 かさ高性	19

8.21 曲げ反発性	20
8.22 剛軟性	23
8.23 防しわ性	26
8.24 縫目強さ	26
8.25 ピリング	26
8.26 バギング	26
8.27 スナッグ	26
8.28 パイル保持性	26
8.29 プリーツ性	26
8.30 洗濯後のしわ	26
8.31 アイロンに対する許容温度	29
8.32 アイロン収縮率	29
8.33 通気性	29
8.34 保温性	30
8.35 乾燥性	31
8.36 吸水性	33
8.37 耐光性	33
8.38 耐候性	33
8.39 防虫性	34
8.40 防水性	35
8.41 透湿性	35
8.42 燃焼性	35
8.43 帯電性	35
8.44 混用率	35
8.45 遊離ホルムアルデヒド量	35
8.46 樹脂の定性及び樹脂量	35
8.47 油脂分	35
8.48 溶剤抽出分	35
8.49 洗浄減量	36
8.50 抽出液のpH	36
8.51 染料部属	37
8.52 蛍光増白剤部属	37
8.53 染色堅ろう度	37
8.54 摩擦変色性	37
8.55 染料などの移動性	38
8.56 摩擦溶融性	38
8.57 リバーズ	38
8.58 寸法変化	38

附属書1 (規定) 繊維製品—破裂強さ及び破裂膨張度の測定 (ダイヤフラム法)	44
---	----

附属書2 (規定) 繊維製品—水抽出液のpHの測定	47
附属書3 (規定) 繊維製品—機械ドライクリーニングに対する安定性の測定	50
附属書3-A (参考) 他の重要な特性	54
附属書4 (規定) 繊維製品—ある種の害虫に対する抵抗性の測定	55
附属書4-A (規定) 幼虫の飼育	59
附属書5 (規定) 繊維製品—生地及び繊維製品の厚さ測定	61
附属書5-A (規定) 試験部位及びプレスサフットの大きさ並びに加える圧力の選択	63
附属書5-B (参考) 関連規格	64
附属書6 (規定) 繊維製品—繊維製品試験用家庭洗濯及び乾燥方法	65
附属書6-A (規定) 合成洗剤WOB (蛍光増白剤なし)	71
附属書6-B (規定) ECE及びIEC合成洗剤	72
附属書7 (規定) 繊維製品—家庭洗濯及び乾燥後のデュラブルプレス生地の外観評価方法	73
附属書7-A (規定) 精度及び正確さ	76
附属書8 (規定) 繊維製品—冷水浸せきによる生地の寸法変化の測定	77
附属書9 (規定) 繊維製品—生地の通気性の測定	81
附属書9-A (規定) 試験機の校正及び試験の実施にかかわる助言	84
附属書9-B (規定) 望ましい試料の採取方法	85
解説	87

白 紙

ニット生地試験方法

L 1018: 1999

Test methods for knitted fabrics

序文 この規格は、既存JISで規定していた項目のほかに、対応国際規格である1974年に発行されたISO 2960 (Textiles—Determination of bursting strength and bursting distension—Diaphragm method), 1977年に発行されたISO 3998 (Textiles—Determination of resistance to certain insect pests), 1980年に発行されたISO 3071 (Textiles—Determination of pH of the aqueous extract), 1984年に発行されたISO 6330 (Textiles—Domestic washing and drying procedures for textile testing), 1985年に発行されたISO 7768 (Textiles—Method for assessing the appearance of durable press fabrics after domestic washing and drying) 及びISO 7771 (Textiles—Determination of dimensional changes of fabrics induced by cold-water immersion), 1995年に発行されたISO 3175 (Textiles—Evaluation of stability to machine dry-cleaning) 及びISO 9237 (Textiles—Determination of the permeability of fabrics to air), 1996年に発行されたISO 5084 (Textiles—Determination of thickness of textiles and textile products) を翻訳し、技術的内容を変更することなく、附属書として規定した日本工業規格である。

1. 適用範囲 この規格は、ニット生地⁽¹⁾の一般的な特性を評価するための試験方法について規定する。

注⁽¹⁾ ニット生地(以下、編地という。)とは、連続された編目で構成された布をいい、たて編生地及びよこ編生地とする。

備考1. この規格の対応国際規格を、次に示す。

ISO 2960: 1974 Textiles—Determination of bursting strength and bursting distension—Diaphragm method

ISO 3071: 1980 Textiles—Determination of pH of the aqueous extract

ISO 3175: 1995 Textiles—Evaluation of stability to machine dry-cleaning

ISO 3998: 1977 Textiles—Determination of resistance to certain insect pests

ISO 5084: 1996 Textiles—Determination of thickness of textiles and textile products

ISO 6330: 1984 Textiles—Domestic washing and drying procedures for textile testing

ISO 7768: 1985 Textiles—Method for assessing the appearance of durable press fabrics after domestic washing and drying

ISO 7771: 1985 Textiles—Determination of dimensional changes of fabrics induced by cold-water immersion

ISO 9237: 1995 Textiles—Determination of the permeability of fabrics to air

2. この規格の中で{ }を付けて示してある単位、数値及び式は、従来単位によるものであって、参考とする。

3. この規格は、編地以外の繊維についても適用できるものもある。

2. 引用規格 次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版を適用する。

JIS B 7512 鋼製巻尺